



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 興銀リース株式会社

コード番号 8425 URL <http://www.ibjl.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 節

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画部長 (氏名) 丸山 伸一郎 TEL 03-5253-6511

四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	84,577	△2.6	4,551	△21.6	4,756	△20.2	2,949	△17.8
26年3月期第1四半期	86,809	0.1	5,806	226.8	5,962	196.5	3,587	308.4

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 3,196百万円 (△23.1%) 26年3月期第1四半期 4,157百万円 (352.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	69.16	—
26年3月期第1四半期	99.11	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,432,262	111,729	7.5
26年3月期	1,462,183	109,840	7.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 106,739百万円 26年3月期 104,841百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	26.00	—	28.00	54.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	28.00	—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	355,000	0.1	16,710	0.1	17,410	0.0	11,000	4.4	257.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	42,649,000株	26年3月期	42,649,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	540株	26年3月期	540株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	42,648,460株	26年3月期1Q	36,198,545株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

平成26年5月9日（平成26年3月期 決算発表時）に公表いたしました業績予想に変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

平成26年8月7日に、当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 契約実行高 .....	9
(2) 営業資産残高 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動から個人消費に落ち込みがみられたものの、企業収益の底堅い推移などを背景に緩やかながら回復基調で推移しました。足もと、米国における金融政策の動向や欧州のデフレ懸念等から世界経済の先行きに不透明感が残るものの、国内では政府の成長戦略により中長期的には更なる景気の改善が見込まれ、企業の設備投資は一層の拡大が期待されます。

なお、こうした国内外の経済動向を見据え、当社グループは本年4月より「新たな成長への挑戦」をテーマとする3ヵ年の第4次中期経営計画をスタートさせました。計画に掲げた基本戦略を軸に、事業環境や社会構造の変化に伴い多様化するビジネスニーズに対応し、営業資産と収益の更なる拡充を進めてまいります。

当第1四半期連結累計期間の営業状況につきましては、リース、割賦、貸付及びその他の契約実行高の合計は、内需型産業における投資ニーズの捕捉に注力したこと等により前年同期（平成25年6月期）比12.1%増加の185,841百万円となりました。

リース・割賦につきましては、リースの契約実行高は前年同期比1.2%増加の70,571百万円、割賦の契約実行高は同12.1%増加の14,074百万円となりました。金融分野につきましては、貸付の契約実行高は前年同期比20.7%増加の100,559百万円、その他の契約実行高は636百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は前年同期（平成25年6月期）比2.6%減少の84,577百万円となり、貸倒引当金戻入益の縮小から、営業利益は前年同期比21.6%減少の4,551百万円、経常利益は同20.2%減少の4,756百万円、四半期純利益は同17.8%減少の2,949百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

#### 〔賃貸〕

賃貸の売上高は前年同期（平成25年6月期）比5.9%減少して76,407百万円となり、貸倒引当金戻入益の縮小から営業利益は同20.3%減少して4,210百万円となりました。

#### 〔割賦〕

割賦の売上高は前年同期比79.8%増加して5,545百万円となりましたが、営業利益は同20.8%減少して123百万円となりました。

#### 〔貸付〕

貸付の売上高は前年同期比12.1%増加して1,879百万円となりましたが、営業利益は同7.9%減少して993百万円となりました。

#### 〔その他〕

その他の売上高は前年同期比11.9%減少して745百万円となり、営業利益は同18.2%減少して294百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース、割賦、貸付及びその他の営業資産残高の合計は前期（平成26年3月期）末比1.2%減少の1,326,899百万円となりました。

セグメント別では、リースの残高は前期末比0.4%増加の812,562百万円、割賦の残高（割賦未実現利益控除後）は同0.9%減少の132,098百万円、貸付の残高は同0.7%減少の356,992百万円、その他の残高は同38.0%減少の25,245百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前期（平成26年3月期）末比0.4%減少の1,220,784百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比6.9%減少の275,162百万円、長期借入金が同1.5%減少の439,112百万円、コーポレート・ペーパーが同2.8%増加の426,500百万円、社債が同33.3%増加の40,000百万円、債権流動化に伴う支払債務が略横ばいの40,009百万円となりました。

また、純資産合計は111,729百万円、自己資本比率は7.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表いたしました数値より変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っております。なお、この変更による連結財務諸表に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	37,681	23,941
受取手形及び売掛金	77	193
割賦債権	133,777	132,613
リース債権及びリース投資資産	753,774	736,981
営業貸付金	244,842	229,098
その他の営業貸付債権	114,587	127,894
営業投資有価証券	40,749	25,245
その他の営業資産	99	—
賃貸料等未収入金	4,779	3,795
有価証券	124	122
繰延税金資産	1,433	1,340
その他の流動資産	26,355	26,324
貸倒引当金	△2,326	△2,068
流動資産合計	1,355,958	1,305,482
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	55,437	75,307
賃貸資産前渡金	—	33
賃貸資産合計	55,437	75,340
社用資産		
社用資産	3,199	3,162
社用資産合計	3,199	3,162
有形固定資産合計	58,637	78,503
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	287	273
賃貸資産合計	287	273
その他の無形固定資産		
のれん	335	320
ソフトウェア	4,429	4,242
その他	20	20
その他の無形固定資産合計	4,785	4,582
無形固定資産合計	5,073	4,856
投資その他の資産		
投資有価証券	24,261	24,896
破産更生債権等	11,404	10,815
繰延税金資産	1,866	3,156
その他の投資	7,309	6,819
貸倒引当金	△2,327	△2,268
投資その他の資産合計	42,514	43,419
固定資産合計	106,225	126,779
資産合計	1,462,183	1,432,262

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	76,625	50,994
短期借入金	295,415	275,162
1年内返済予定の長期借入金	158,109	141,780
コマーシャル・ペーパー	414,900	426,500
債権流動化に伴う支払債務	40,022	40,009
リース債務	11,277	10,454
未払法人税等	1,635	2,792
割賦未実現利益	510	514
賞与引当金	609	200
役員賞与引当金	76	6
債務保証損失引当金	70	73
その他の流動負債	19,712	17,983
流動負債合計	1,018,965	966,473
固定負債		
社債	30,000	40,000
長期借入金	287,827	297,331
役員退職慰労引当金	54	24
退職給付に係る負債	2,328	2,204
受取保証金	11,293	12,385
その他の固定負債	1,873	2,113
固定負債合計	333,377	354,059
負債合計	1,352,342	1,320,533
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,874	17,874
資本剰余金	16,086	16,086
利益剰余金	66,535	68,291
自己株式	△0	△0
株主資本合計	100,495	102,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,508	3,872
繰延ヘッジ損益	158	92
為替換算調整勘定	613	457
退職給付に係る調整累計額	66	64
その他の包括利益累計額合計	4,346	4,488
少数株主持分	4,998	4,990
純資産合計	109,840	111,729
負債純資産合計	1,462,183	1,432,262

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	86,809	84,577
売上原価	77,241	75,514
売上総利益	9,567	9,062
販売費及び一般管理費	3,761	4,511
営業利益	5,806	4,551
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	151	157
持分法による投資利益	59	77
投資収益	—	29
その他	98	95
営業外収益合計	312	364
営業外費用		
支払利息	81	78
社債発行費	49	56
その他	25	24
営業外費用合計	156	159
経常利益	5,962	4,756
特別損失		
投資有価証券評価損	11	6
特別損失合計	11	6
税金等調整前四半期純利益	5,950	4,749
法人税、住民税及び事業税	1,306	3,098
法人税等調整額	935	△1,400
法人税等合計	2,241	1,697
少数株主損益調整前四半期純利益	3,709	3,052
少数株主利益	121	103
四半期純利益	3,587	2,949

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,709	3,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△96	364
繰延ヘッジ損益	54	△78
為替換算調整勘定	321	△118
退職給付に係る調整額	—	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	169	△22
その他の包括利益合計	448	143
四半期包括利益	4,157	3,196
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,047	3,091
少数株主に係る四半期包括利益	110	104

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	81,201	3,084	1,676	845	—	86,809
セグメント間の内部売上高 又は振替高	101	78	57	19	△257	—
計	81,303	3,162	1,734	865	△257	86,809
セグメント利益	5,281	155	1,078	360	△1,069	5,806

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,069百万円には、セグメント間取引消去△89百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△979百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	76,407	5,545	1,879	745	—	84,577
セグメント間の内部売上高 又は振替高	74	134	56	20	△285	—
計	76,482	5,679	1,936	765	△285	84,577
セグメント利益	4,210	123	993	294	△1,069	4,551

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,069百万円には、セグメント間取引消去△82百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△987百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 契約実行高

第1四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	67,410	40.7	48,073	25.9
	オペレーティング・リース	2,340	1.4	22,498	12.1
		69,751	42.1	70,571	38.0
割 賦		12,557	7.6	14,074	7.6
貸 付		83,332	50.3	100,559	54.1
その他		77	0.0	636	0.3
合計		165,719	100.0	185,841	100.0

(注) 貸貸セグメントについては、第1四半期連結累計期間に取得した貸貸用資産の取得金額、割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

## (2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第1四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	753,774	56.1	736,981	55.5
	オペレーティング・リース	55,725	4.2	75,580	5.7
		809,499	60.3	812,562	61.2
割 賦		133,267	9.9	132,098	10.0
貸 付		359,530	26.8	356,992	26.9
その他		40,749	3.0	25,245	1.9
合計		1,343,046	100.0	1,326,899	100.0

(注) 割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。